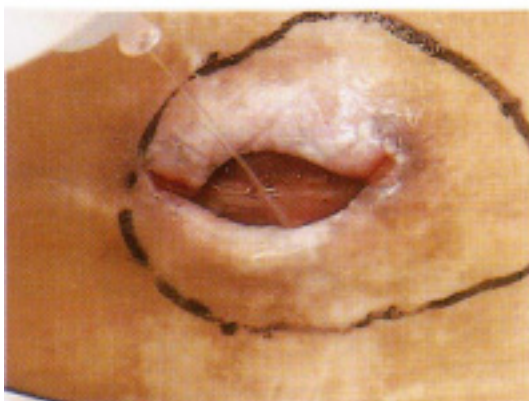


「褥瘡ゼロをめざして」

— ナースのための — 褥瘡の予防とケア最新情報

総合監修 京都大学大学院皮膚病態学
監修 金沢大学保健学科看護学

宮地 良樹
真田 弘美



「褥瘡は予防できる」といわれて 10 年以上が経過している。しかし、いまだ臨床の現場では褥瘡との戦いの日々が続いている。褥瘡の予防では、皮膚をよく観察して褥瘡の発生を予測し、皮膚への圧迫を取り除き、皮膚を刺激から保護し、さらに栄養状態を整えることが大切である。一方、褥瘡のケアでは安静と清潔保持、血行促進、二次感染予防、そして栄養状態の改善により治癒過程を進行させることが基本である。

本篇では、褥瘡を作らないことを目標とした褥瘡予防対策と褥瘡発症後のケアの実際について最新情報を紹介する。

(1999 年 5 月制作)